

# 入学事前説明書

## 【嗅覚反応分析士 基礎講座】

下記の内容について、理解された上で入学をされますようお願い致します。

香りの遊び方の「嗅覚反応分析士 基礎講座」は一般社団法人 健康包括支援協会（以下、AHIS）認定の講座です。従って、受講生はAHISに入会し、AHISの会員になる必要があります（1年毎の更新）。またAHIS受講規約及び会員規約に同意していただきます。

1. 嗅覚反応分析士 基礎講座 カリキュラムの内容
  1. テキストの内容説明（別紙参照）
  2. スケジュールの説明（合計講習時間 12 時間）
  3. 1年以内で修了する。
2. 納付金の種類と金額（税込）

料金項目	納入のタイミング	金額
授業料 テキスト代	入学時またはコース開始時	110,000
チェックキット代	入学時またはコース開始時	10,340
AHIS年会費	入学時と1年毎の更新 (AHISに納付)	13,200

3. 入学契約の解除及び中途解約に関する事  
教室の一方的都合により、入学契約を解除した場合、授業料・教材費・実習費は全額、10日以内にお返し致します。また、受講者の都合による中途退学の場合、教材費・テキスト代・資材代・年会費を除く未受講分の授業料・受講料は返金いたします。

保護者同意欄（受講生が未成年の場合にご記入ください）
保護者署名

## 【嗅覚反応分析士 基礎講座 講座受講報告書】

受講日	年 月 日～ 年 月 日
会員番号	tmp
受講生氏名	
嗅覚反応分析士トレーナー氏名	村井 千恵 印

時間	内容	日付	受講生 (印)
1	協会と嗅覚反応分析の概要 IMチェックキットを作る	月 日 ( )	
2	IMチェックの方法 数値化の実際 アプリの使用方法	月 日 ( )	
3	嗅覚反応分析について1 (物性について)	月 日 ( )	
4	嗅覚反応分析について2 (ホメオスタシス)	月 日 ( )	
5	嗅覚反応分析について3 (嗅覚と大脳辺縁系)	月 日 ( )	
6	イオンマトリクス図 (分類と相関性)	月 日 ( )	
7	IMチャート (分類と相関性)	月 日 ( )	
8	IMチェック結果の意味と対策	月 日 ( )	
9	IM精油辞典と処方集	月 日 ( )	
10	物のことわり	月 日 ( )	
11	体質診断とIMチェック	月 日 ( )	
12	代替療法の問題点・関係法規	月 日 ( )	

各カリキュラム終了後に記入する  
 全てのカリキュラム終了後、PDFをメールにて本部へ送付 (ahis@ahis.or.jp)  
 この用紙はトレーナーが保管

香りの遊び方 村井千恵

tmp203610

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-1-8-702

TEL:090-2495-6900 MAIL:chiemula@gmail.com

【AHIS】健康包括支援協会認定

嗅覚反応分析士・基礎講座認定校

# 香りの遊び方

講師 村井千恵



嗅覚反応分析士 基礎講座

補足資料

## 講座カリキュラム次第

1. 健康包括支援協会について (本部補足資料p2)
2. 嗅覚反応分析とは (本部補足資料p2)
3. IMチェックの方法・数値化
  - IMチェックキットの作り方と管理
  - IMチェックの方法
  - 数値化の実際
  - アプリの使い方
4. 嗅覚反応分析について
  - 嗅覚反応分析のはじまり
  - 物性(原子論)について(テキストp3~6)
  - 大脳辺縁系とホメオスタシス(テキストp7~8)
  - 嗅覚について(テキストp30~35)
  - 感覚の数値化(テキストp10~13)
5. IM図とIMチャート(テキストp14~16) (本部補足資料p3~4)
  - イオンマトリクス図とは
  - IMチャートとは
  - 各タイプ分析(本部補足資料p7~12)
  - 様々なIMチャート分類(本部補足資料p5~6)
6. IMチェックの実践
  - 正方形を目指す
  - 状態と特性
  - 正方形の読み解き方
  - 注意点
  - ケーススタディ
  - 誤診のケース
7. IM精油辞典と処方集の使い方(テキスト39~72)
8. 嗅覚反応分析の立ち位置について(テキスト18~25)
  - 対処療法と根本療法
  - 伝統療法とIMチェック
  - 自然科学の歴史と物のことわり
9. 法律について(テキスト36~37)
  - 代替療法の問題点
  - 薬機法・医師法など
10. 実践IMチェック:結果の説明の仕方の例

## 健康包括支援協会について

香りを使った嗅覚反応分析で「自分を知り、自分にあったよりよい選択」を提案し、多くの人にストレスに対処し健康で豊かな人生を送っていただくことで健康実現社会を目指す組織。嗅覚反応分析士の認証団体。

沿革	
2013年1月	一般社団法人 サードメディスン・プロジェクト 設立 (入門・プロジェクト1・プロジェクト2)
2014年5月9日	国内・特許取得： 特許第5536272号 特許名：生体情報生成方法
2018年6月15日	国内・特許取得2： 特許第6353291号
2014年11月12日	海外・特許取得 オーストラリア 特許番号2014292836
2016年12月6日	海外・特許取得 シンガポール 特許番号11201500495R
	意匠登録： IMチャート (分類法)
2019年2月1日	一般社団法人 法人健康包括支援協会 へ呼称変更 AHIS (エーヒス) : Association of Health Inclusive Support

診断、アセスメントの為に生体情報生成方法、生体情報生成プログラム、及び生体情報生成システムに関する特許。



オーストラリア特許証書



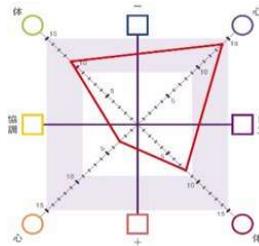
シンガポール特許証書

## 嗅覚反応分析の枠組み

- 香りの好みから自分を知り、自分にあったよりよい選択をすること
- 特許技術を利用した健康管理・問題解決法
- 特許技術はAHISの会員のみで使用を許可（会員年1回更新）
- 自分や家族に合ったアロマ、栄養素や運動などの健康管理の方法が選択できるだけでなく、人の思考傾向や行動傾向も予測できる

### IMチェック

- 8種類の香りを嗅ぐ
- 好みの順番に並べる
- ホメオスタシスのグラフ化



嗅覚は、ホメオスタシスを司る大脳辺縁系と直結している

### 実践

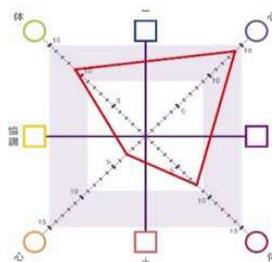
- 選択
- 実行
- グラフの変化
- 効果検証



グラフの変化から効果検証ができる。自分の状態に合ったアロマセラピー、食事、運動、健康法などを選択・実践することが可能になる

### IMチャート

- イオンマトリクス図
- 論理展開
- 分析の技術



今の状態を知ることで、自分に影響を与えることを検証する

## IMチェックキットの作り方と管理

準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 基準香A～H ※IMチェックキット・詰替え</li> <li>② ムエット8枚 ※IMチェックキット・ムエット</li> <li>③ 空のチェック用ボトル8個に紫のA～H表示ラベルをつけたもの</li> </ul>
作り方概要	8枚のムエットに基準香のAからHを、1枚に1種類を1滴ずつしみこませ、それぞれA～Hのボトルに入れ合計8種類を準備する
作り方順番	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. A～Hのラベルをつけた8種類のボトルを準備</li> <li>2. 香りが混じらないように、またなるべく香りを揮発させないようにするため、手に精油がつかないようにムエットに精油を付けること、一つのムエットに香りづけをしたら、すぐボトルに入れて蓋をすること</li> </ul>
使用期限 品質保証 目安	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ムエット (IMチェックキット) : 1ヵ月～3ヵ月</li> <li>❖ 詰替え用基準香 : 1年間 (遮光、冷暗所に保存)</li> </ul>
交換時	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 古いムエットに香りは付け足さない</li> <li>✓ A～Hの8本のムエットを全部を一斉に交換する</li> <li>✓ キットは認定トレーナー・インストラクターかネットショップ【Olfact Lab】にて購入可能</li> <li>✓ 匂いに違和感などを感じた時や利用頻度が高い場合等はボトルの消毒なども併せてする</li> </ul>



香りの遊び方

ご注文承ります 香りの遊び方 メールまたは  
LINE公式アカウントへ ID:@700fccen



キットの購入はいずれかから



Olfact Lab オンラインショップ  
<https://ec.olfactlab.jp/>

## IMチェックの仕方

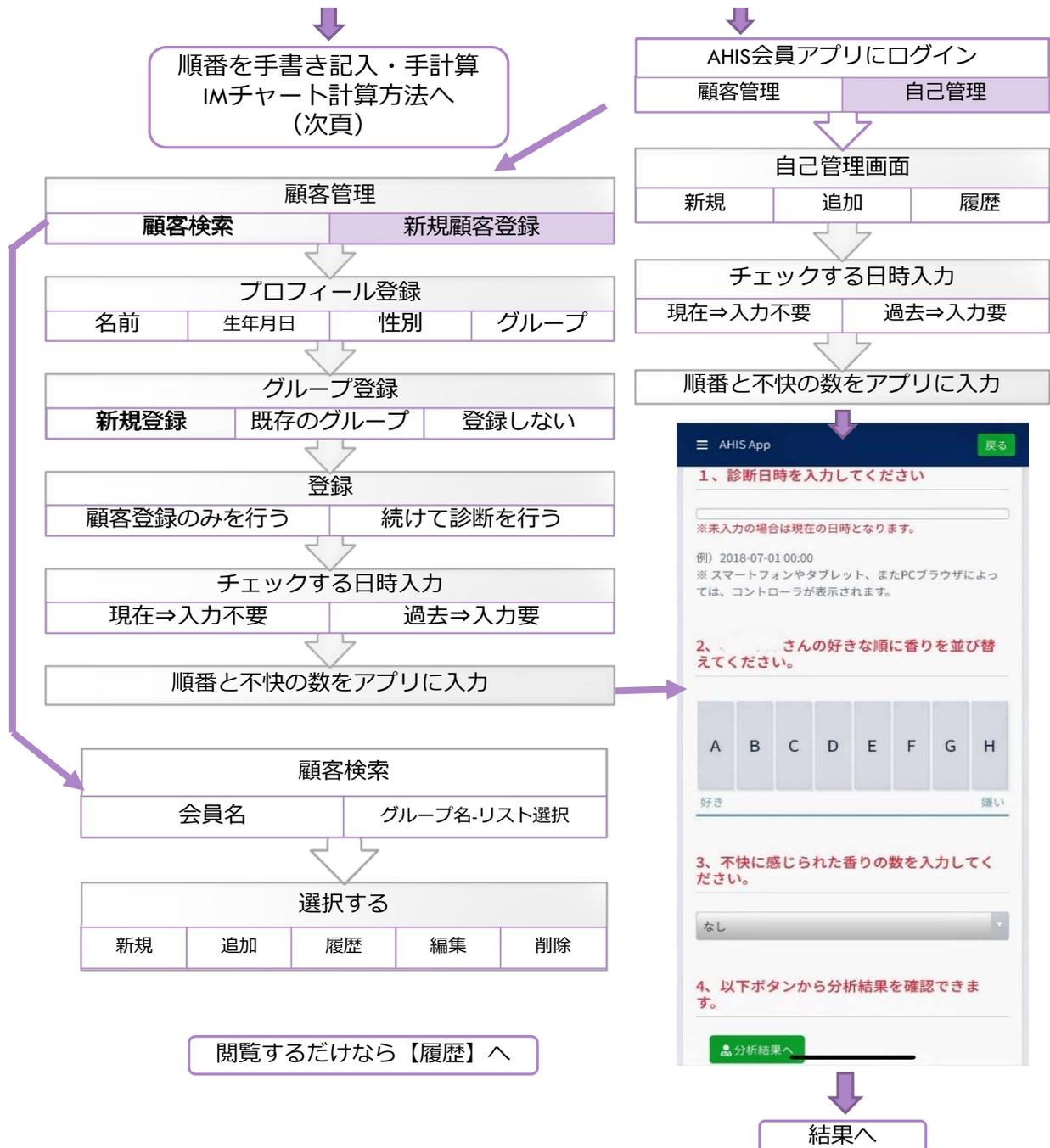
- ✓ 部屋の換気を十分に
- ✓ リラックスした状態で
- ✓ 制限時間は**3分**

好き・普通・嫌いのグループに分ける  
匂わない香りは「普通」に分類

- ✓ 嗅ぎなおし**3回**

何の香り？など考えずに嗅ぐこと

8本の香りを嗅いで好みの順番に左から並べる



# 手書きから 手計算する

1	2	3	4	5	6	7	8

← 好き

嫌い →

IMチェック：香りの順位と点数のつけ方								
順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
点数	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点
例題	A	F	D	B	C	E	H	G

**好き** = 欲する  
= 足りない  
= **低点数**

**嫌い** = 欲していない  
= 足りている  
= **高点数**

## 分布図の計算式：各順位の点数を足す

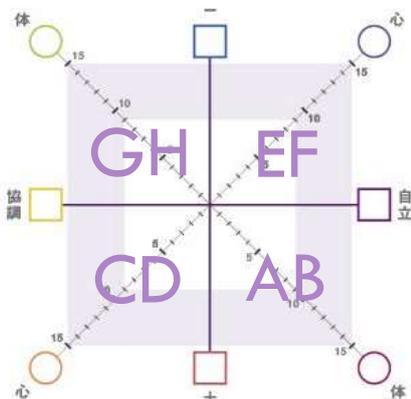
香	G	H	合計
点		+	
例	8	7	15

香	E	F	合計
点		+	
例	6	2	8

香	C	D	合計
点		+	
例	5	3	8

香	A	B	合計
点		+	
例	1	4	5

全合計は必ず36である (正方形 = 各9点)



快・不快の意味	すごく好き	すごく嫌い	対策
数	疲労度	ストレス度	----
0~2本	正常		
3本	注意		多いところを減らす
4本以上	危険		

## 嗅覚反応分析のはじまり

香りへの反応に対して人の共通点への気づき

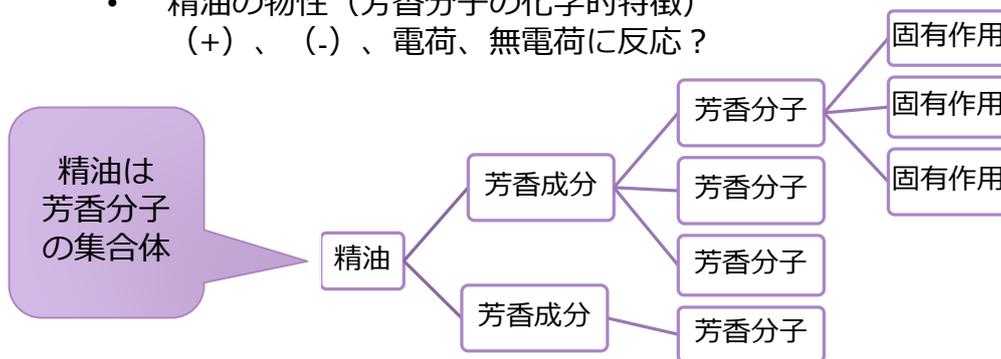
- タイプが似ていると香りの好み似ている
- 体調が似ていると香りの好み似ている



香りの好みから人の状態がわかるのではないかな？

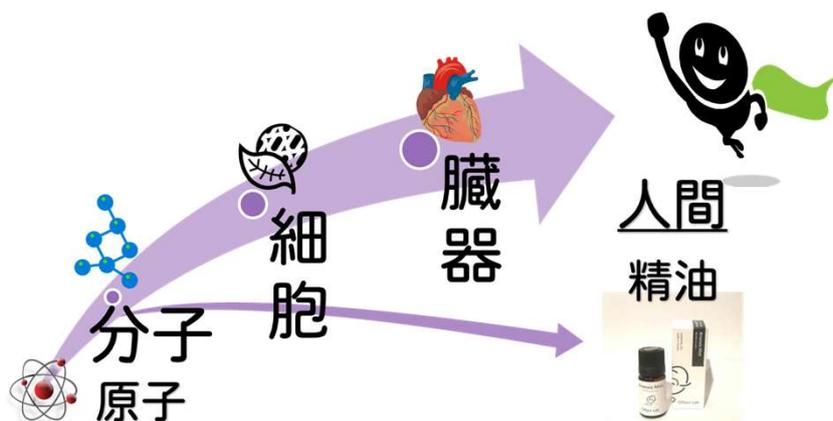
人は香りの何に反応しているのか？

- 精油の薬理作用に反応？
- 精油の物性（芳香分子の化学的特徴）  
（+）、（-）、電荷、無電荷に反応？



物性について（基本のきに戻る） テキスト参照P 3～4

- 物質 = 原子
- 原子のイオン化（原子は+の電気を帯びたり、-の電気を帯びたりする）
- 人も原子の積み重ねでできている = 物性である
- 人も物質もイオン化した原子の集合体である



香りの好みから人の物性（化学的特徴）を予測できるのでは？

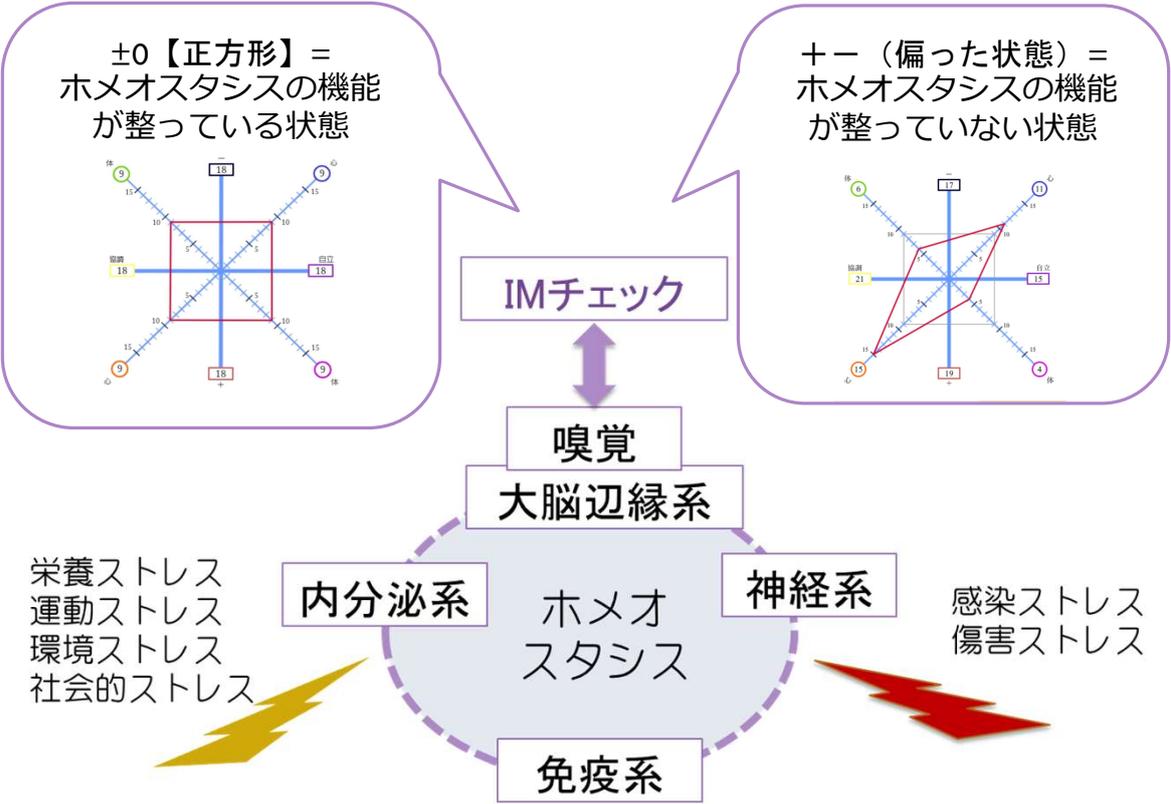
- 香り（精油）の化学的特徴は、成分分析にて確認できる
- 人の香りへの反応は物性（+）・（-）電荷・無電荷への反応といえる

# 嗅覚反応分析とホメオスタシス

## ホメオスタシスについて (テキスト参照P 7～8)

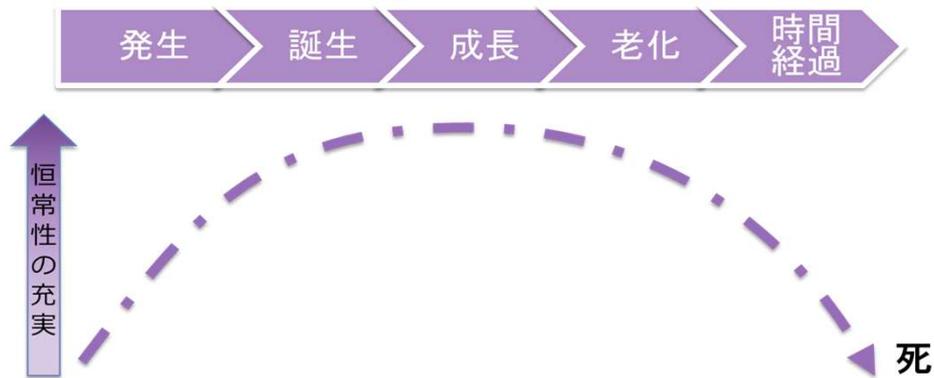
- 大前提：人にはホメオスタシスの機能（±0に向かう傾向）がある
- 生命現象の基本原理の一つ
- 様々なストレスに対して安定した状態を保つ生体現象
- 哺乳類に生まれつき備わっている能力
- 自律的な生体反応で意識することは少ない
- 恒常性の破綻は生命の危機に直結する
- 香りに対する好き嫌いの反応は、大脳辺縁系（ホメオスタシス機能）の反応である

## 嗅覚反応分析とホメオスタシスの概念図



ホメオスタシス	芳香分子の状態	人の嗅覚反応	その人の状態
±0	+	快	-
	+	不快	+
	-	快	+
	-	不快	-

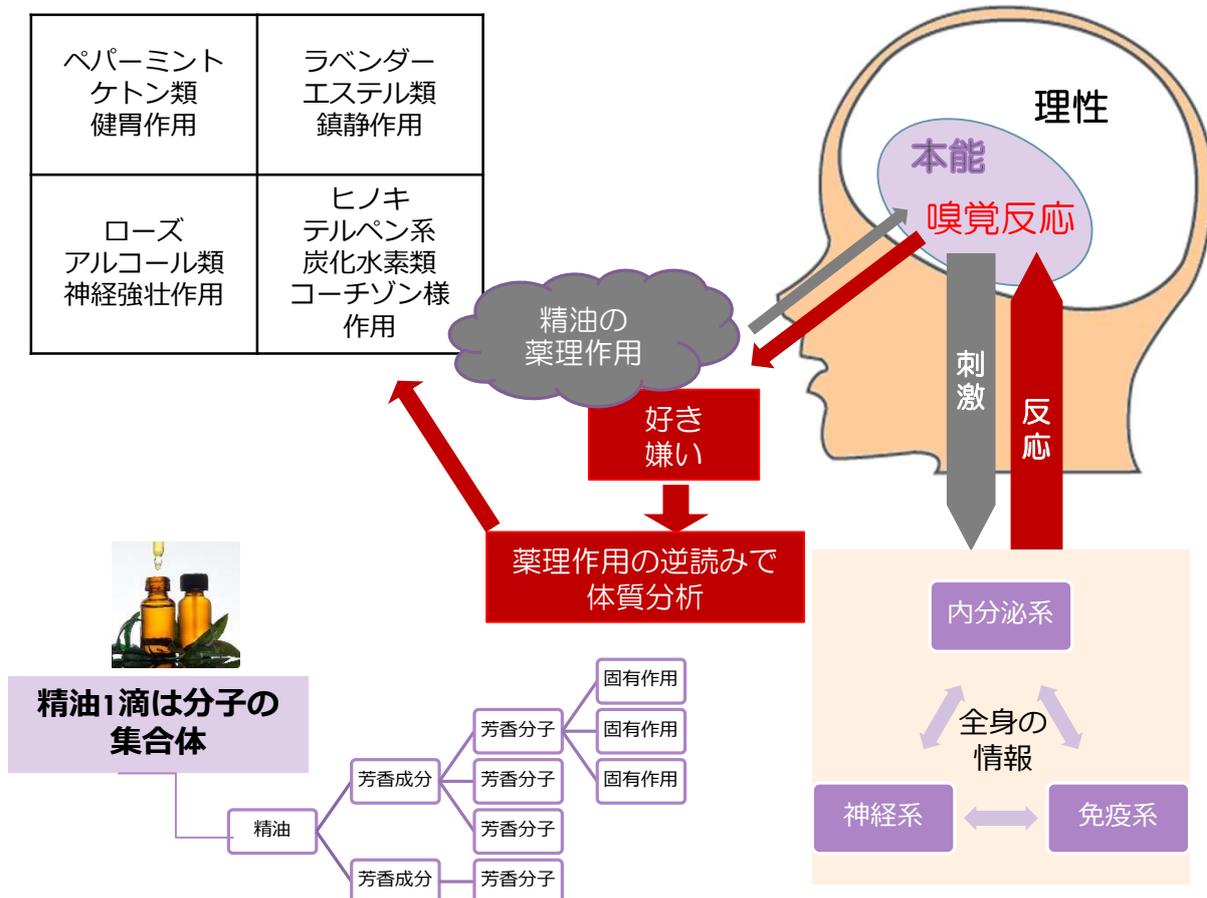
## ホメオスタシスの時間経過



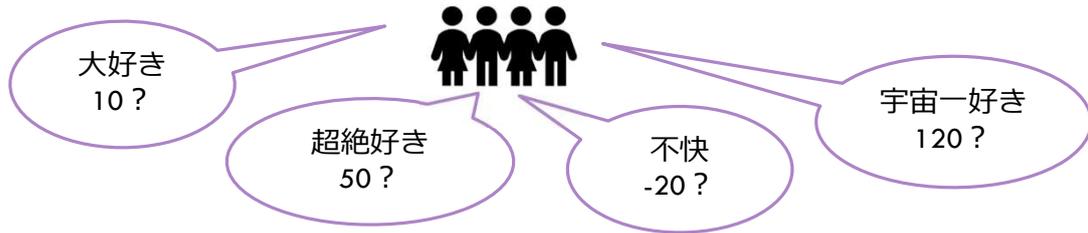
## 嗅覚について

テキスト参照P30～32

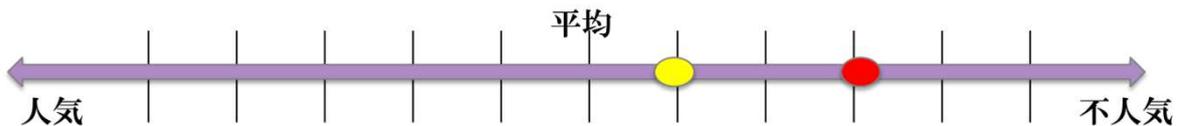
- ▶ 嗅覚は他の五感と違い、直接的に扁桃核や海馬近くの部位に届く
- ▶ 本能にダイレクトに伝わり、先入観の影響を受けにくい
- ▶ 反射的に生体にとって「快・不快」「有益・有害」の反応を示す
- ▶ 好きな香り⇒その人に必要な香り、足りない香り
- ▶ 嫌いな香り⇒その人に過剰にある香り



- 単に数で表す（基数効用） → 主観であり比較の基準がない ✕



- 順序で表す（序数効用） ○
  - ✓ 比較ができる
  - ✓ 統計が取れる
  - ✓ 科学的に扱える（思想ではなく原子論をベースに）
  - ✓ 客観的に判断することが可能
- IMチェックキットの香りの種類の範囲
  - ✓ 同じぐらいの人気度のブレンド8本の香りを使う
  - ✓ 長年試行錯誤してできたノウハウである



- 他の感覚：視覚・聴覚は順序にするのは難しい

A	B	C	D	E	F	G	H
ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド

嗅覚と余命

判定できない香りの数	嗅覚低下	5年以内の死亡率
4～5本 (5本～8本)	高度低下者群	39%
2～3本 (3本～4本)	軽度低下者群	19%
0～1本 (0～2本)	正常者群	10%

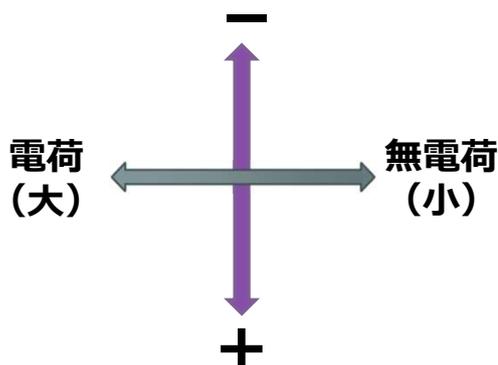
## IMチャートのベースとなる イオンマトリクス図 (IM図)

### 精油の化学：香りの分類法

- 有機化合物の性質を示す部分的な構造を官能基といいます。有機物は持っている官能基の種類で分類される。

官能基分類	
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ カルボニル基・ケトン基 (-CO-)</li> <li>➤ アルデヒド基 (-CHO)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ エステル結合 (-COO-)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ヒドロキシ基 (水酸基) (-OH)</li> <li>➤ ベンゼン環</li> <li>➤ エーテル結合 (C-O-C-)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 炭化水素基 (なし)</li> <li>➤ エーテル結合</li> </ul>

- 官能基分類を元に、芳香分子や栄養素などの化学物質を分類したのがイオンマトリクス図 (IM図)
- 縦軸 ↑ が電荷の傾向 【+】 【-】
- 横軸 ↔ が電化の大きさを意味する



### イオンマトリクス図

芳香分子分類	電荷 (電荷が強い)	無電荷 (電荷が弱い)
- 電荷 (マイナス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ アルデヒド類 (テルペン系/芳香族)</li> <li>□ ケトン類</li> <li>□ ラクトン類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ エステル類</li> </ul>
+ 電荷 (プラス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ フェノール類</li> <li>□ フェノールメチルエーテル類</li> <li>□ アルコール類 (モノテルペン/セスキテルペン/ジテルペン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 炭化水素類 (モノテルペン/セスキテルペン)</li> <li>□ 酸化物類</li> </ul>

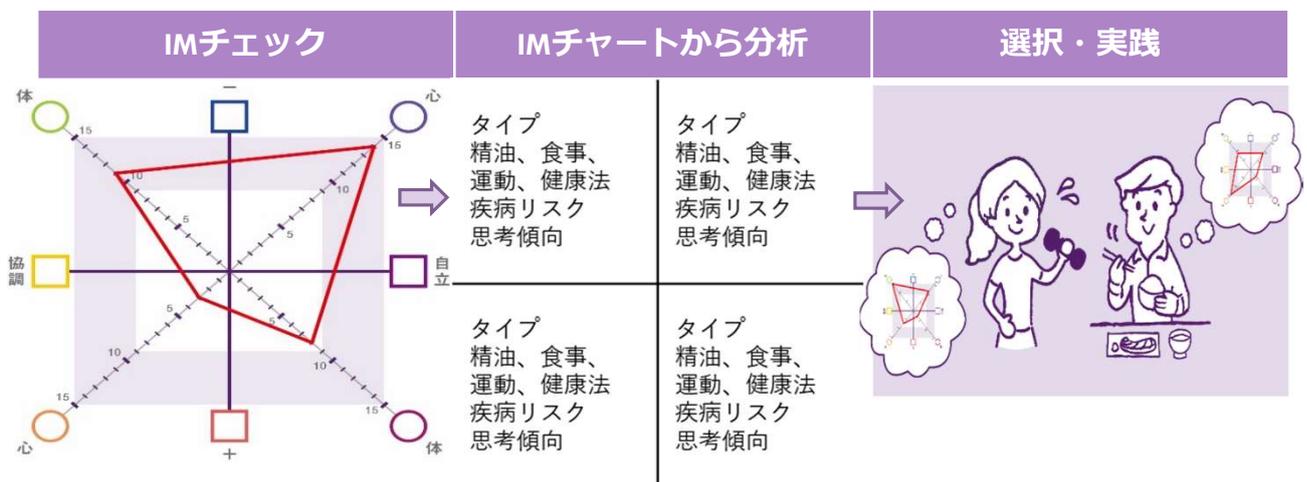
⇒ テキストP14、16 参照 芳香成分分類

## IMチャート：情報の分類法

IMチャートはイオンマトリクス図に分類される芳香成分や栄養素の化学的特徴から、論理的・統計的・成分的に展開した結果のものや事象を分類するチャートである。精油やホルモン、臓器、心理傾向、健康法、食品などが分類され、

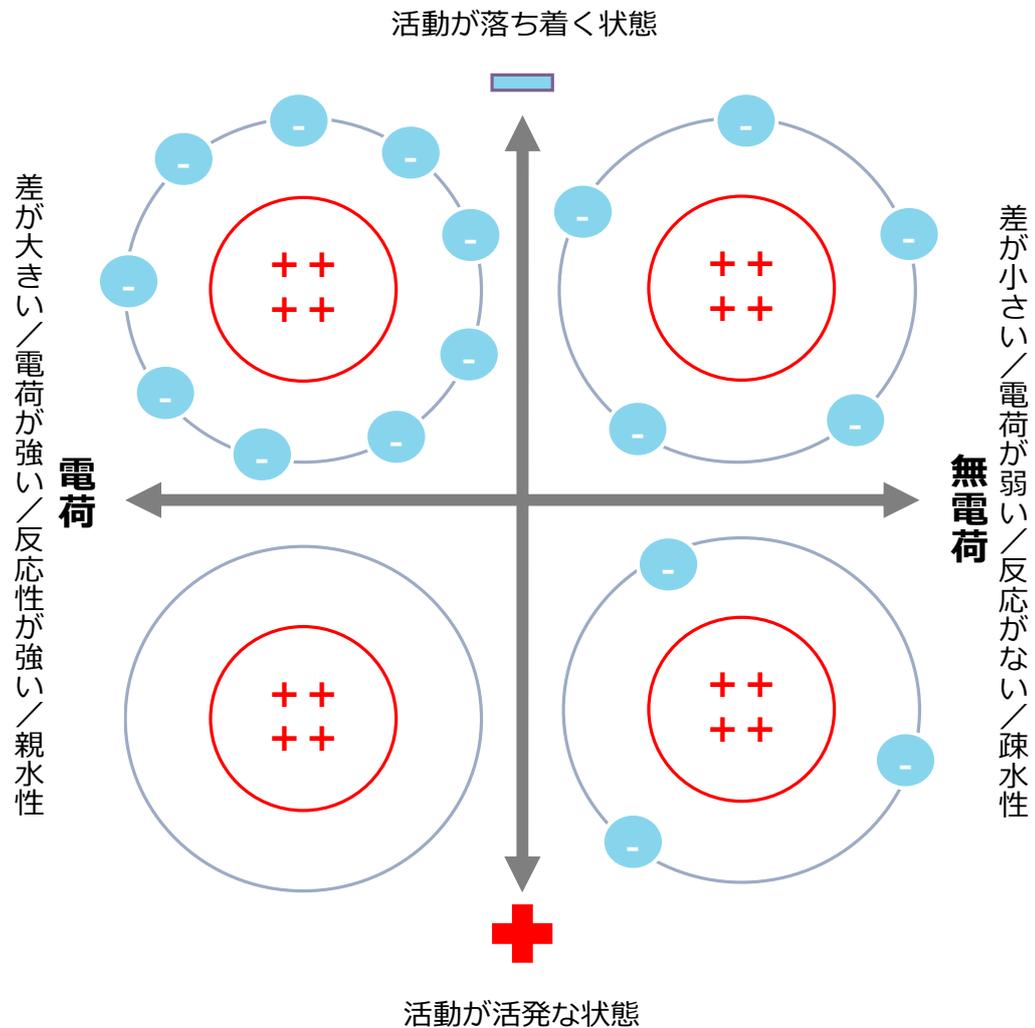
### IMチェックの分析表となる

分類の種類	解説
論理的	IM図に分類された化学物質の共通点から解剖生理学を論理的に分類。解剖生理学を基に心理傾向、症状、健康法などを論理的に展開する
統計的	IMチェックの結果を基に統計的に心理的傾向、症状、健康法などを分類
成分的	化学物質の成分比率や特徴で精油や食品などを分類



- IMチェックもIMチャートもイオンマトリクス図からの展開図である
- IMチェックの結果のグラフと照らし合わせてIMチャートを使用することで
  - 今の状態の分析・特性の分析
  - 今の状態に合った、ホメオスタシスを整えるための様々な選択が可能である（健康管理・問題解ツール）
- 基礎講座では「自分を知り、自分に合ったものを選択できる」ことで自分を整えることができるようになることが目標。

■ 原子の電子の動き（陽イオン **+** 陰イオン **-** の動き

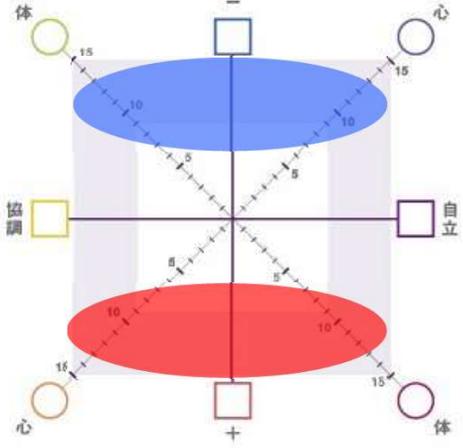


- 人を物性として捉えて、物性の特徴を擬人化して考える
- 上下どちらに偏っているか、左右どちらに偏っているかで、心身の状態を予測する

- 陰イオン： マイナスに帯電、活動が落ち着いている
- 陽イオン： プラスに帯電、活動が活発である
- 電荷： 反応性の強さ（協調性がある）
- 無電荷： 反応性の弱さ（自立的である）

上下が19点以上の時

上半分：(-)  
受動的、消極的、冷静、回復、休息、弛緩

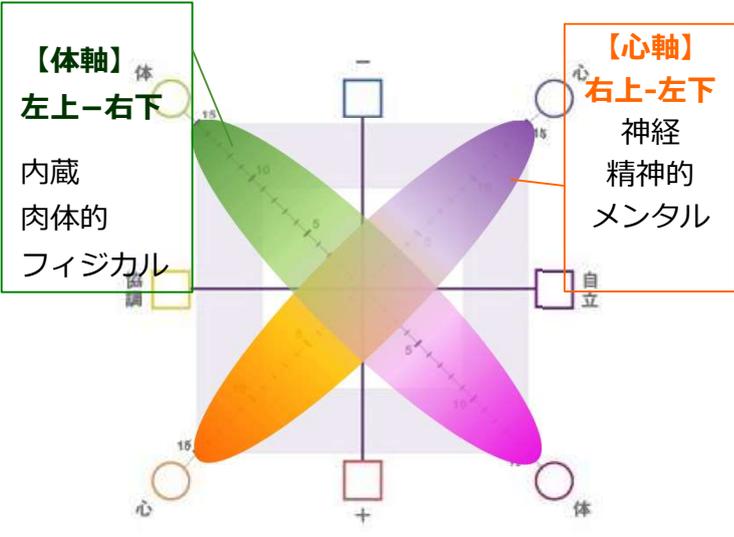


下半分：(+)  
能動的、積極的、活発、消耗、緊張、硬直

対極の合計が19点以上の時

【体軸】  
左上-右下  
内蔵  
肉体的  
フィジカル

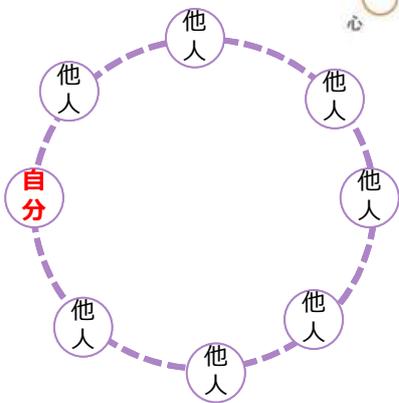
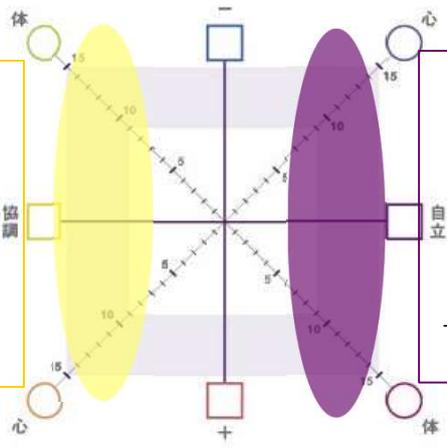
【心軸】  
右上-左下  
神経  
精神的  
メンタル



左右が19点以上の時

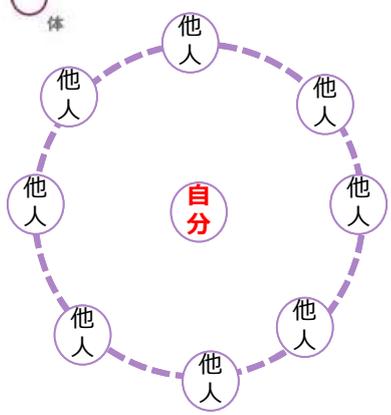
協調性  
社交性  
依存症  
不安定  
社会性

自立性  
独創性  
無反応  
頑固さ  
マイルール



好き嫌いが人間関係の距離感

左右の人間関係



好き嫌いとは人間関係の距離感は無関係  
自分中心

各所が10点以上の時

【左上】

協調性に富んでおり、集団・社会のルールを重視し、保守的で受動的なタイプ

【思考傾向・行動パターン】

人当たりが良い・空気を読む・我慢強い・頼まれやすく断れない(右下少)・身内に厳しい(右下少)

【症状】

肩こり・冷え性・むくみ・アレルギー・子宮筋腫・婦人科系疾患・バセドウ病

【右上】

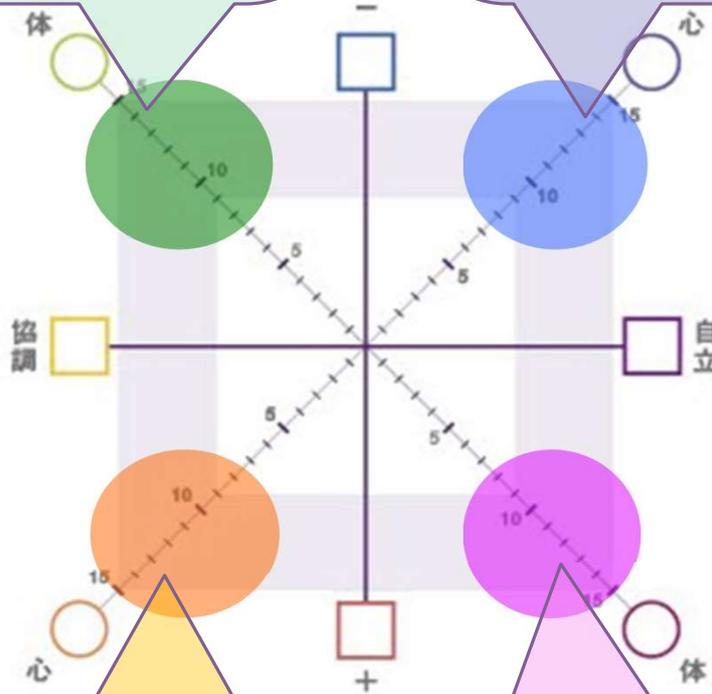
自立性に富んでおり、マイルールを重視し、保守的なタイプ

【思考傾向・行動パターン】

知的欲求心が強い・判断力、理解力がある・順序正しく説明する能力が高い・後悔、反省、熟考、悩みやすい

【症状】

頭痛・不眠症・喘息・ストレス・神経性胃炎・うつ・脳腫瘍



▲あくまでも確率の情報であり、診断はできません

【左下】

協調性に富んでおり、社会・集団のルールを重視し、積極的・能動的タイプ

【思考傾向・行動パターン】

よく喋るムードメーカー・リアクション王・好奇心旺盛・人見知り

【症状】

不安症・過緊張・心臓疾患・頻脈

【右下】

自立性に富んでおり、マイルールを重視し、積極的・能動的タイプ

【思考傾向・行動パターン】

自己肯定感、自己主張が強い・目標意識が高い・競争心が強く、上昇志向を持つ

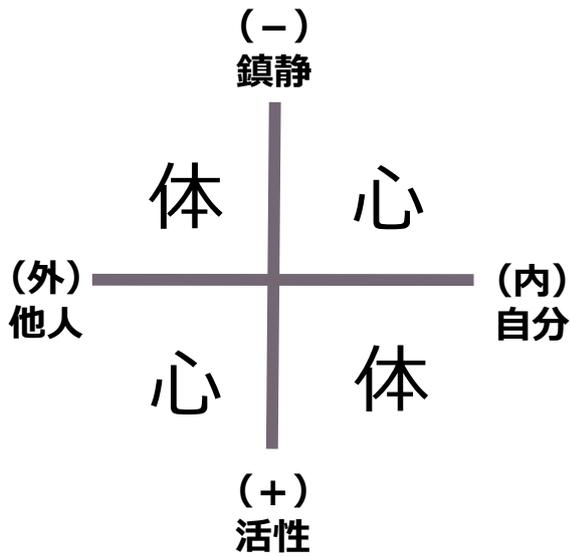
【症状】

便秘・腰痛・胆石・肝臓疾患・高血圧・心筋梗塞・動脈硬化

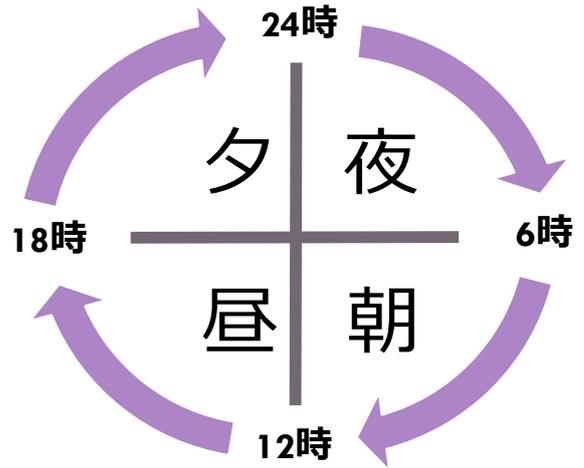


# さまざまなIMチャート分類

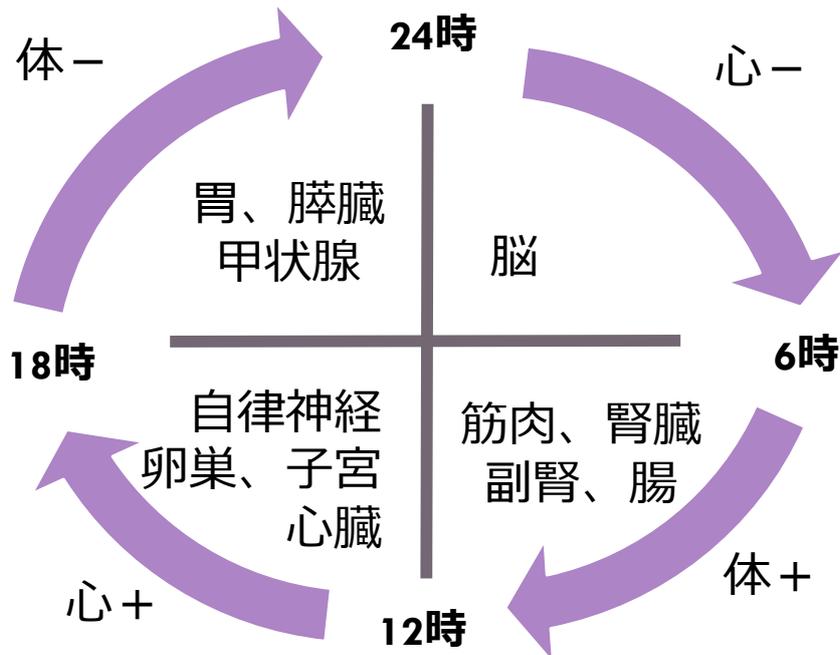
## 心と体



## 時間帯



## 臓器・器官



## 8以下【症状分類】論理的・統計的分類

背中が張りやすい・胃のトラブル・あざがしやすい・蚊にかまれやすい・ドライアイ（水分不足）

呼吸系が弱い（気管支炎）リラックスできない・忘れ物が激しい・おっちょこちょい

自律神経失調症・貧血・無月経・生理不順・婦人科系・マイペースで打たれ弱い・心ここに非ず

気管支炎・感染症・虫歯・鬱・不眠症・ドライアイ（油膜の分泌が少ない）疲れやすい、慢性の症状が起こりやすい・毒素の排出力が弱い



あくまでも確率の情報であり、診断はできません

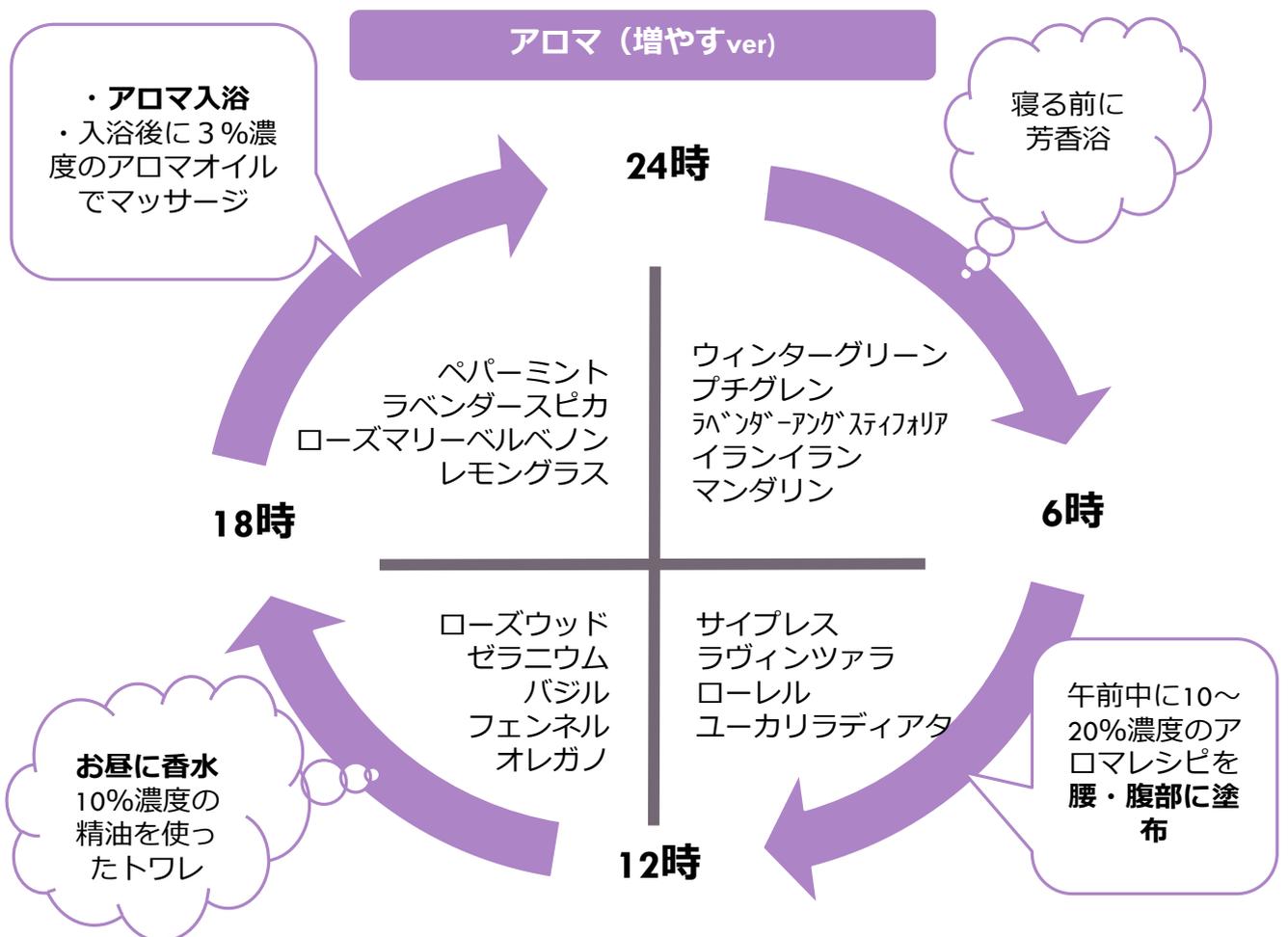
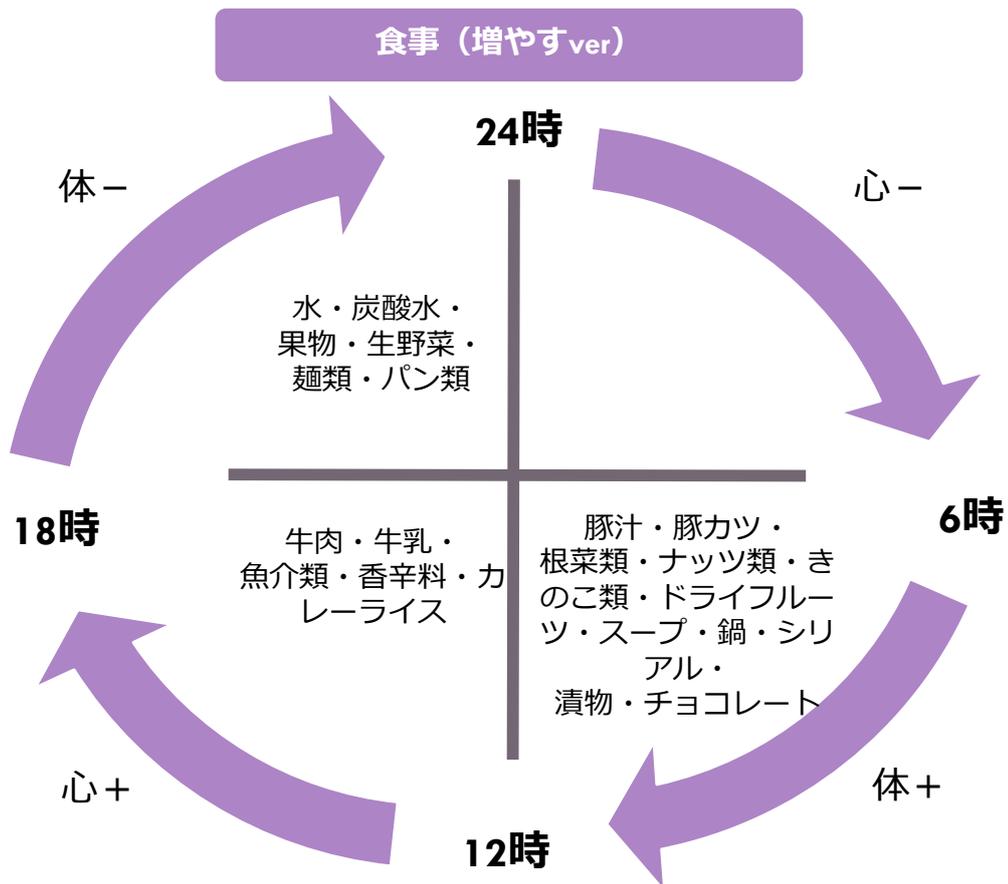
## 8以下時【ストレスケア】論理的・統計的分類

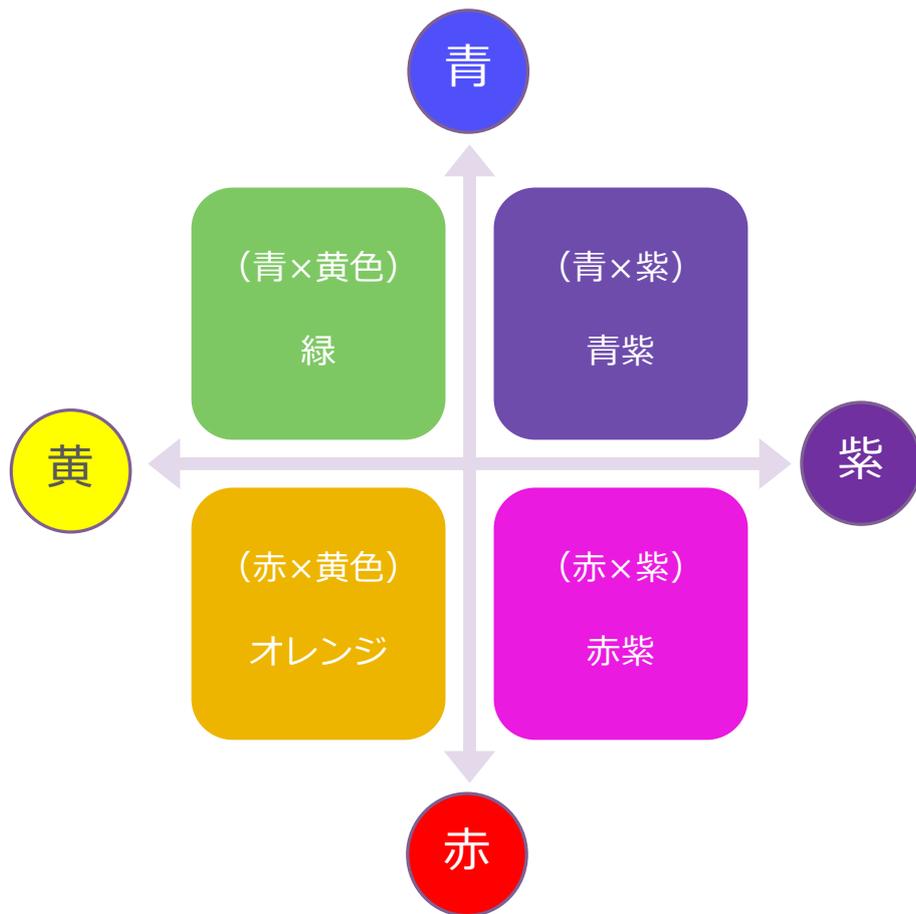
ストレッチ・ウォーキング・釣り・温泉・ボランティア・半身浴・森林浴・漫画・リゾート

クラシック音楽・読書・映画・パズル・数読・推理・サスペンス・ミステリー・オーディオブック・深呼吸・ラジオ・月光浴、天体観測

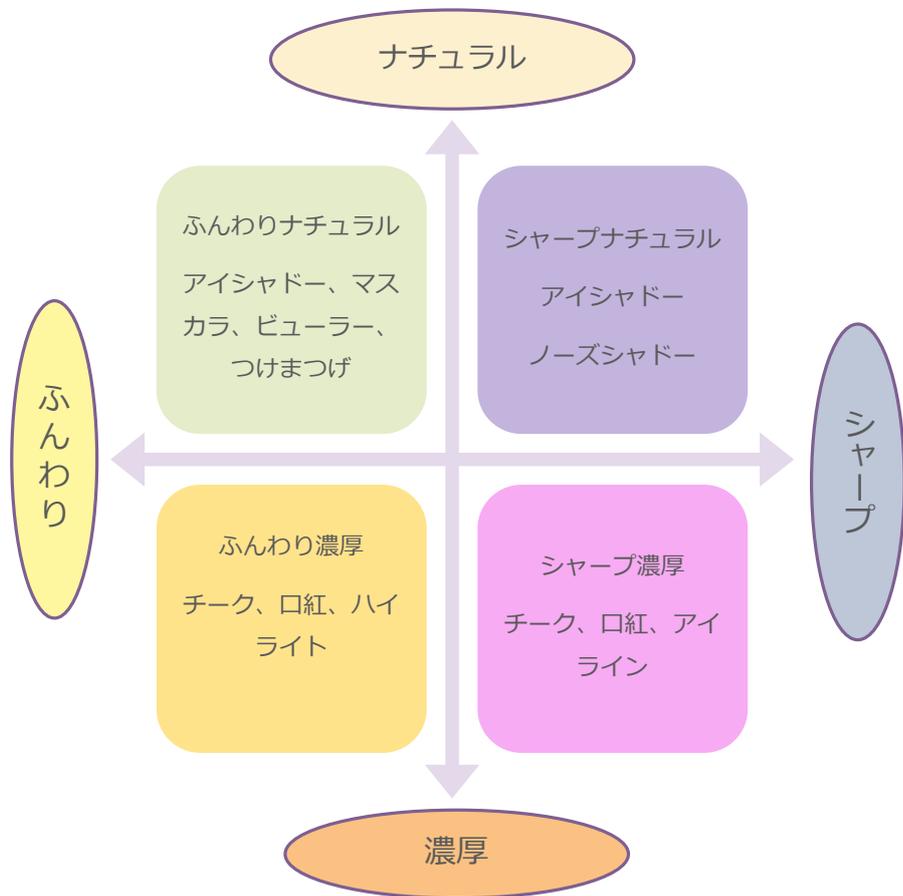
女子会・カラオケ・大声を出す・音読・フラフープ・フラダンス・ベリーダンス・昼ドラ・恋愛・ハイキング

筋トレ・日光浴・ジョギング・海水浴・加圧トレーニング





色とメイク



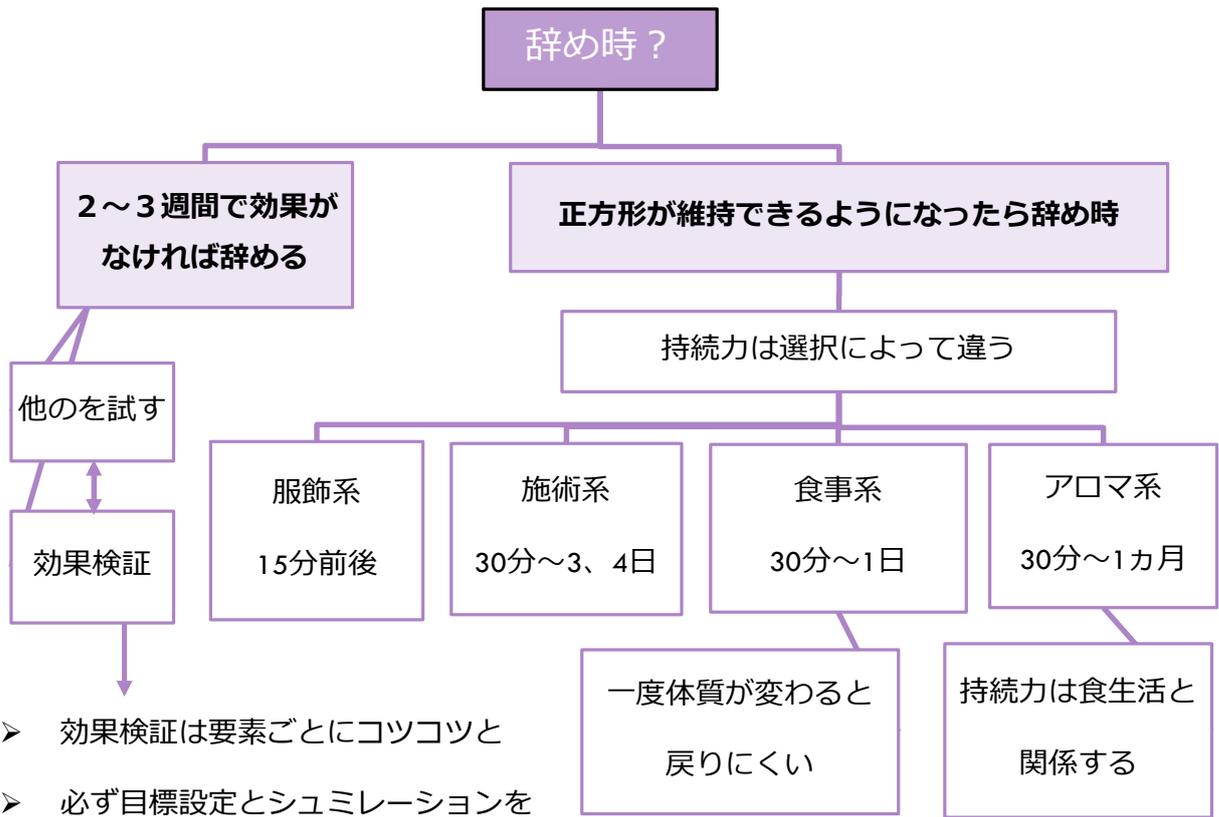


## 正方形を目指して

状態と特性	
状態	普段とは違うバランス / 環境や対策の影響を受けたバランス
特性	複数回IMチェックをして確認する偏り

☞ 特性 → 状態 → 特性 へと変化の過程を  
目標設定して、シュミレーションする

⚠ 「ベストな解決策」よりも「確実な実行」を  
成功率 = 解決策の考案 × 解決策の実行



特性時に起こっている症状は慢性であると考えられ、状態時の症状は急性であると考えられる



## IMチェック：正方形の分析



正方形の読み解き方		
不快あり (3本以上)	主訴あり	主訴の原因が複数である可能性
	主訴なし	複合的な症状を発生する前の可能性
不快なし (0~2本)	主訴あり	急性症状、好転反応、自然治癒中 (体が治るために反応している最中)
		薬服用中 (薬の効果で正方形、薬は合っている)
	治らない症状、自然治癒力の問題ではない場合 (遺伝病、臓器摘出後など)	
	主訴なし	本質、目標状態

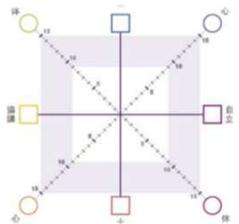
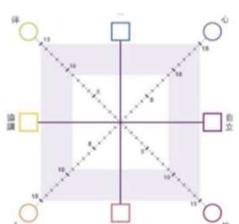
正方形時のアドバイス		
不快あり (3本以上)	主訴あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事を減らして、1日休息日を作る</li> <li>全方向ケア</li> </ul>
	主訴なし	
不快なし (0~2本)	主訴あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>各カテゴリーの好きな事をする</li> </ul>
	主訴なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>今の状態をキープ</li> <li>全方向ケア</li> </ul>

不快3以上の時のアドバイス 各10以上の時	
断食	早寝
昼寝	休息

## IMチャートを使ってIMチェックを分析・実践する

IMチャート	IMチェック
分析	多い所
対策・実践	少ない所

### 実践例

IMチャート	主訴	IMチェック	分析
	不眠症	右上が多い	冷静になりすぎて眠れない
		右下が多い	体が活発で眠れない
		左下が多い	興奮して眠れない
		左上が多い	動かなすぎて眠れない
↓			
	不眠症	右上が少ない	冷静になる
		右下が少ない	活動する
		左下が少ない	テンションを上げる
		左上が少ない	体を休める

### 効果検証の際の注意点 と レベルに応じた嗅覚反応分析

IMチェック 例	目標	対策	方法	実践後	結果
状態	正方形			IMチェック	
右上9	右上9	右下を増やす	アロマ 食事 運動 そのほか	右下3	失敗
右下6	右下9			右下6	失敗
左下9	左下9			右下9	成功
左上12	左上9			右下15	成功

効果検証	検証を行う目的は、問題に対しての解決策の実行が効果があるか評価する IMチェックの少ない場所、多い場所が9に近づく事で効果を評価する
統計解析	IMチェックの同じタイプの共通点から、疾病リスク、行動パターンや発言傾向などの特徴を分析する
IMアセスメント	IMチェックの結果と主訴の原因をIMチャート（解剖生理学）を駆使して分析し、IMチェックを整える方法を実践する



## 嗅覚反応分析をする前の心得

1. 診断ではありません  
嗅覚反応分析は現在の体調に関する医師の「診断」とは全く違います。あくまでも将来に関する「**確率の情報**」であって、その病気に将来かかるか、かからないかはわかりません。
2. 研究が進めば、確率は変わります。
3. 嗅覚反応分析士によって答えはバラバラです。
4. 予想外の気持ちになるかもしれません
5. チェックしたくない気持ちを理解しましょう
6. 強制チェックはダメ
7. データは蓄積されます
8. 子供やペットにもチェックできます



## ヒアリングをしっかりと

Step1

- 目的を理解し、〇〇がやりたい、とお客様にはっきり言ってもらおう

Step2

- 得意なことを確認する。承認欲求を満足させてくれる人 = 信頼のおける人

Step3

- なぜ嗅覚反応分析に興味を持ったか聞く

Step4

- 今やっていることを聞く

Step5

- 難しい点を聞く

Step6

- 「ご興味ありますか？」と聞く

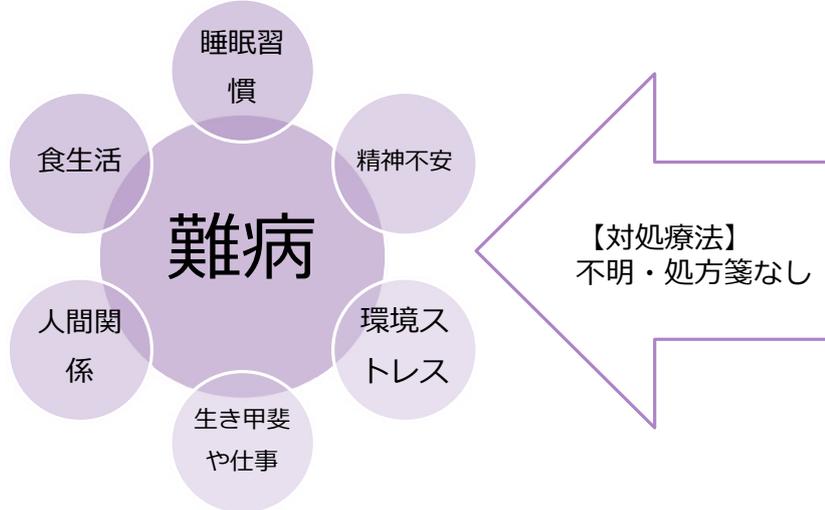
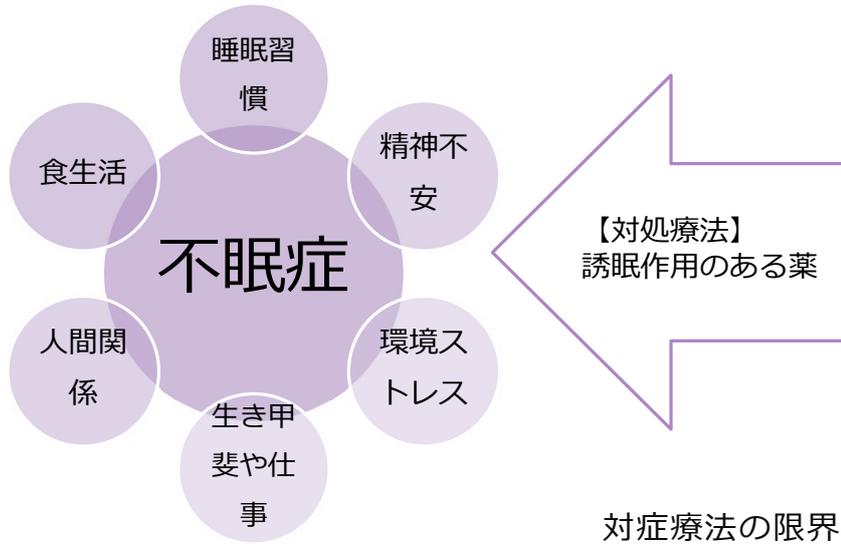
## 誤診のケース

クライアント主訴・診断	経過	結果
30代女性・医療従事者 不眠・やる気が起こらない うつ病と診断 心療内科に入院	処方された薬の効果を感じられず、アロマセラピーの勉強を始める。 抗うつ作用のある精油を使うも効果なし。	胃痛が治る事で不眠が治り、仕事へのやる気もでてきた。 結果、鬱も良くなり診療内科を退院した。

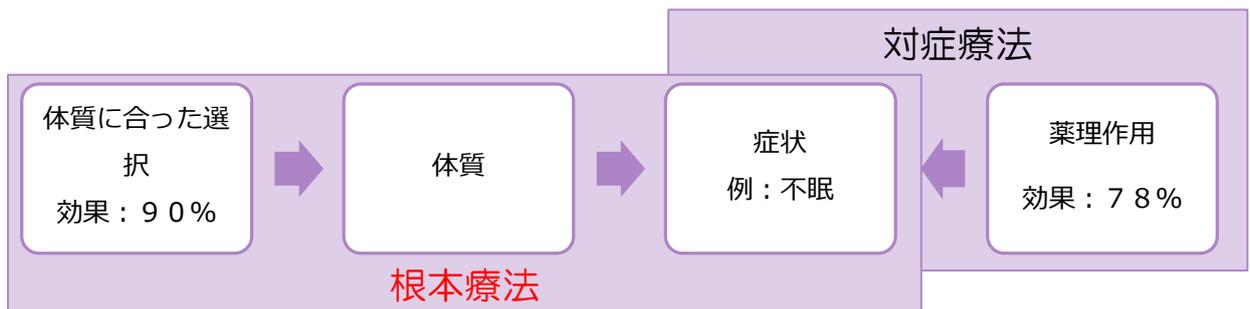
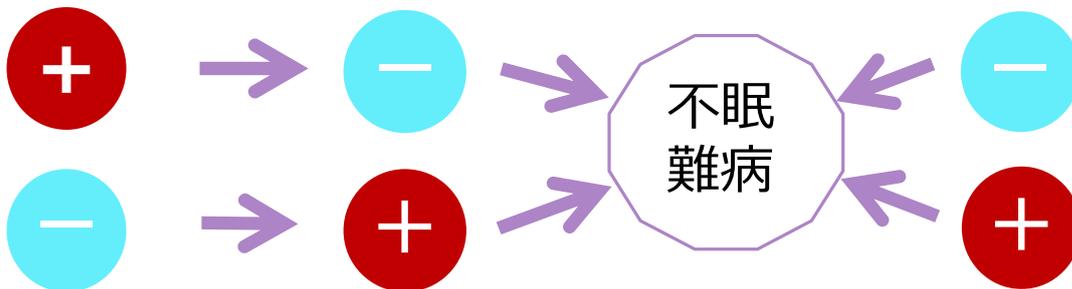
ケース① IMチェック	IMチャート	IMチェックその後				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ペパーミント (健胃作用)</td> <td style="width: 50%;">ラベンダー (抗うつ作用)</td> </tr> <tr> <td>ネロリ (抗うつ作用)</td> <td>フランキンセンス (抗うつ作用)</td> </tr> </table>	ペパーミント (健胃作用)	ラベンダー (抗うつ作用)	ネロリ (抗うつ作用)	フランキンセンス (抗うつ作用)	
ペパーミント (健胃作用)	ラベンダー (抗うつ作用)					
ネロリ (抗うつ作用)	フランキンセンス (抗うつ作用)					

ケース② IMチェック	クライアント主訴・結果
	40代男性・公務員・うつ病と診断 休職中・病院を転々とする 珍しいうつ病

ケース③ IMチェック	クライアント主訴	アドバイス・経過
	30代女性 セラピスト 鍼灸師見習い  主訴：鼻炎、むくみ	夕方に水と果物を摂取 ↓ 数日後 職場の人が気づくぐらいに鼻炎の症状がおさまる ↓ 1週間後・実地修行中の鍼灸院の院長に「むくみ・鼻炎」は水毒からくる症状と診断され、水と果物は悪化要因とアドバイスされ、実践終了 ↓ その後 鼻炎復活



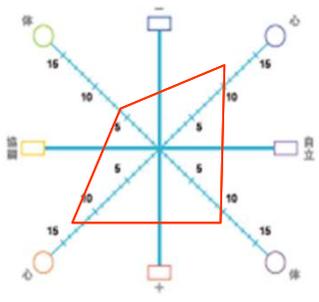
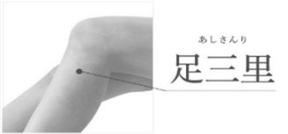
香りの好み	状態 (原因)	症状 (結果)	対策 (課題)
-------	---------	---------	---------



体質診断： 伝統療法 OR 嗅覚反応分析



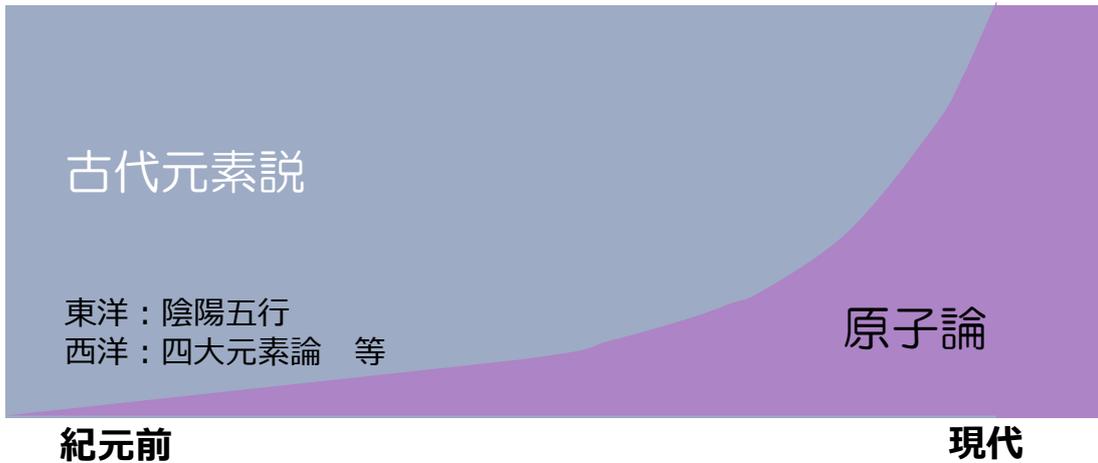
東洋医学	IMチャート 症状分類	IMチャート 食事分類	IMチャート 臓器分類												
<p>水毒の症状 ・むくみ・鼻炎 (水や果物はNG) 東洋医学的対策： 三陰交：腎臓に関するツボ。刺激することで腎臓、膀胱の働きを高め、全身の水分調整に働き水分をスムーズに排泄させる。</p>	<table border="1"> <tr> <td>むくみ 鼻炎</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	むくみ 鼻炎				<table border="1"> <tr> <td>水 果物</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>根菜類 ナッツ キノコ 類</td> </tr> </table>	水 果物			根菜類 ナッツ キノコ 類	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>腎臓</td> </tr> </table> 				腎臓
むくみ 鼻炎															
水 果物															
	根菜類 ナッツ キノコ 類														
	腎臓														

IMチェック	IMチャート 臓器分類	IMチャート 食事分類	IMチャート ツボ予測												
	<table border="1"> <tr> <td>胃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>胃が弱ると、体全体が疲れ風邪をひきやすくなり鼻炎になりやすい。糖分分解ができず、疲労物質がたまって疲れやすく、むくみややすくなる。</p>	胃				<table border="1"> <tr> <td>水 果物</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>根菜類 ナッツ キノコ類</td> </tr> </table>	水 果物			根菜類 ナッツ キノコ類	<table border="1"> <tr> <td>足三里</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>胃腸に関するツボ。刺激することで胃の不調を整え元気にする。</p> 	足三里			
胃															
水 果物															
	根菜類 ナッツ キノコ類														
足三里															

体質の診断の根拠と分類方法				
ヒポクラテス 四体液説	エンペドクレ ス 4元素説	嗅覚反応分析 理論	陰陽五行説	アーユルバー ダ
	体質の根拠	体質に合わせたアロマ分類		
一般的	古代元素説をベースにした 体質論	電子座標軸に沿った芳香成分 類の分類等		
嗅覚反応分析	原子のイオン化をベースにした論 理・統計・成分的な考え方	嗅覚受容体への結合に合わせ た官能基の分類 (官能基-受容体分類)		

# 古代元素論 OR 原子論

テキスト18-21 p



四大元素論に基づいた四体液説

元素	性質 アリストテレス	横道十二宮 占星術	方角	大天使	気質
火	熱+乾	白羊宮 獅子宮 人馬宮	南	ミカエル	黄胆汁質
風	熱+湿	双子宮 天秤宮 宝瓶宮	東	ラファエル	多血質
水	冷+湿	巨蟹宮 天蠍宮 双魚宮	西	ガブリエル	粘液質
土	冷+乾	金牛宮 処女宮 磨羯宮	北	ウリエル	黒胆汁質

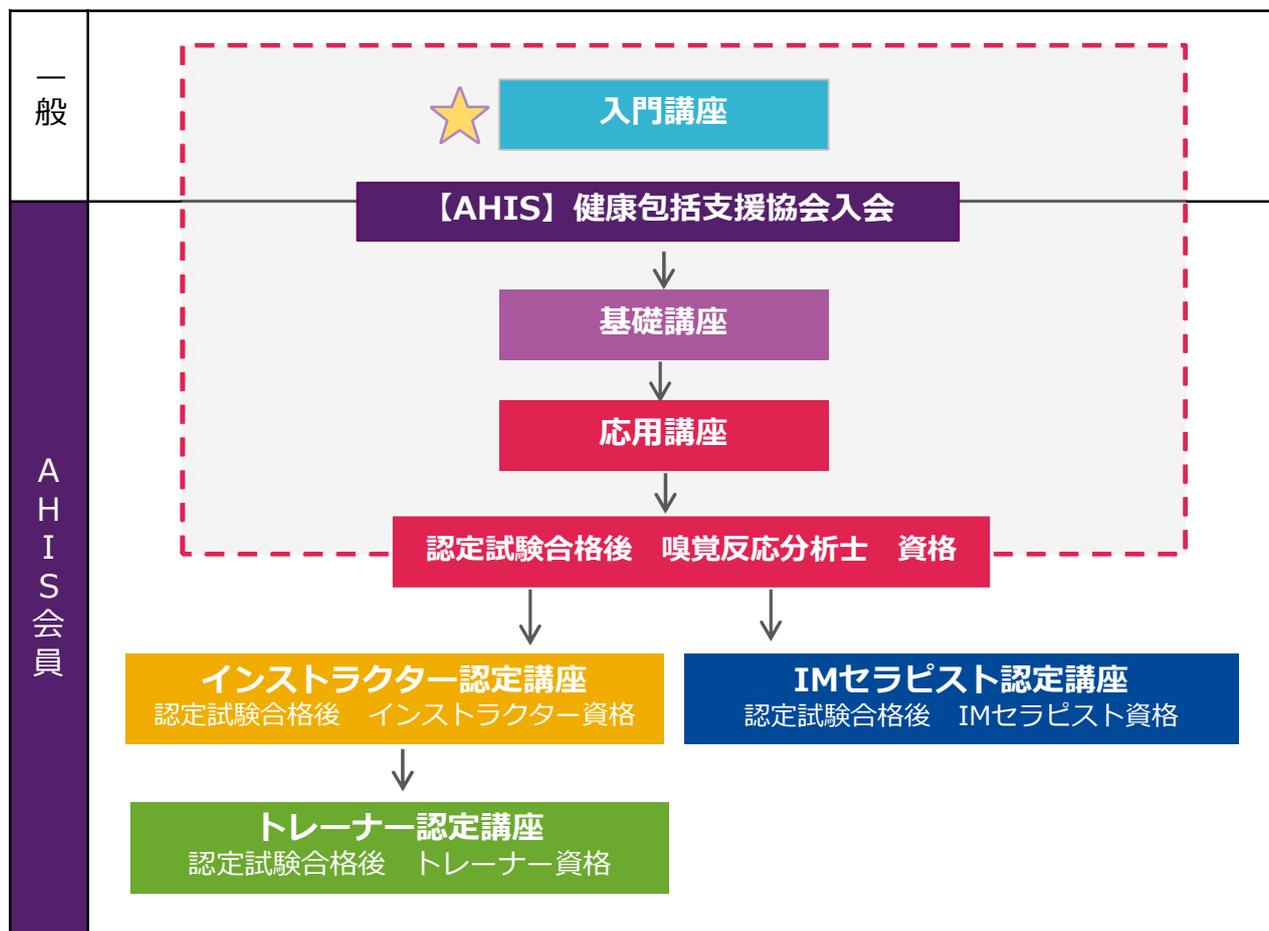
原子論に基づいた嗅覚反応分析

IM図	イオン化	芳香分子	体内時計	臓器	性質
右下	+、無電荷	炭化水素類 酸化物類	午前	腎臓 腸	積極的 自立的
左下	+、電荷	アルコール類 フェノール類 フェノールメチル エーテル類	午後	心臓 子宮 卵巣	積極的 協調的
左上	-、電荷	ケトン類 アルデヒド類 ラクトン類	夕方	胃 甲状腺	受動的 協調的
右上	-、無電荷	エステル類	夜	脳	受動的 自立的

## 嗅覚反応分析の活用範囲

ビジネス利用	個人利用
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教育機関、医療機関</li> <li>• 小売店</li> <li>• アロマサロン、アロマ教室</li> <li>• 整体、カイロ</li> <li>• カウンセリング</li> <li>• 管理栄養士</li> <li>• チームビルディング</li> <li>• スポーツトレーナーetc</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 妊活</li> <li>• 子育て</li> <li>• 介護</li> <li>• 健康管理</li> <li>• 自己啓発</li> <li>• 運動能力の向上etc</li> </ul>

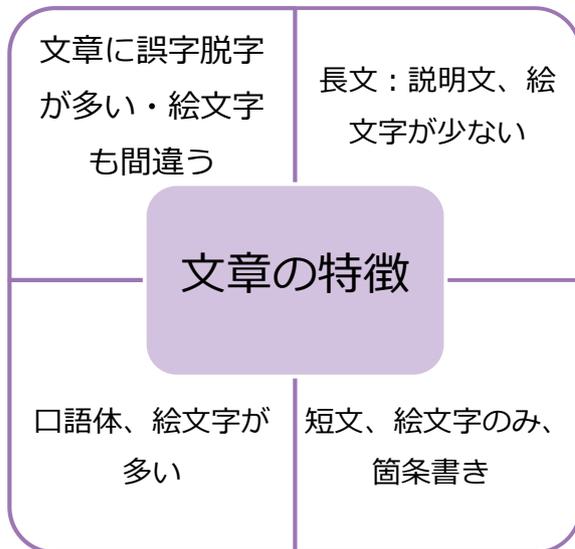
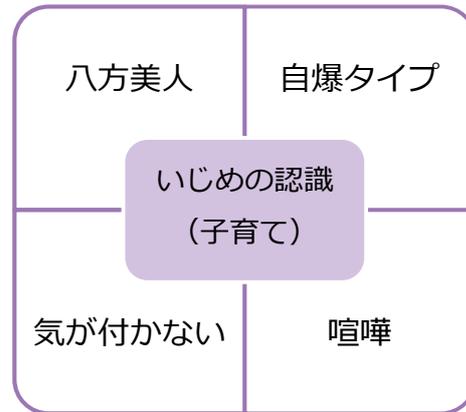
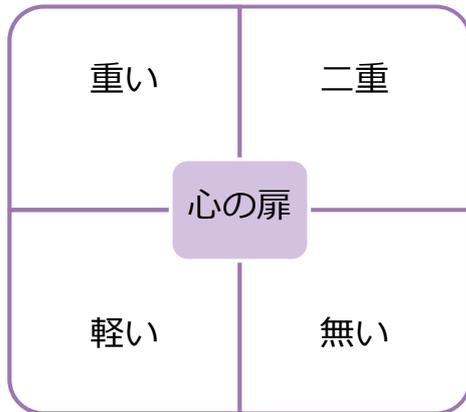
## 嗅覚反応分析の講座と資格



※アドバイザー資格試験はWebにて受験



## 自分用



テキスト23 p

塗布方法	効果
患者自身で行った	78%
夫や恋人が塗布した場合	83%
鍼灸・ツボを利用した場合	86%
リフレクソロジーを利用した場合	86%
ホメオパシーと併用した場合	86%
瞑想を取り入れた場合	83%
問診で体質を考慮して精油を選択した場合	90%